関東地方

名前

問1　日本の工業統計において、千葉県を主軸とする工業地域が、隣接する東京都や神奈川県を中心とする工業地帯と比べて、石油化学工業や鉄鋼業の割合が高い理由として最も適切な説明を選択してください。（2023年 大阪府公立入試 類似）

1. 歴史的に中小企業による熟練した加工技術が蓄積されており、精密機械の製造に適していたため。
2. 広大な埋立地を確保し、大型船舶が接岸できる大規模な石油化学コンビナートや製鉄所を建設したため。
3. 首都圏の巨大な消費市場に近いため、パンや清涼飲料水などの食料品工業が優先的に配置されたため。
4. 周辺に大規模な油田や鉄鉱石の採掘場があり、原料を安価に調達することが可能だったため。

問2　東京都から長野県へと至る上信越自動車道の沿線に位置する群馬県の歴史的遺産について、明治政府が日本の近代化を推し進めるために設立した官営模範工場の名称として正しいものを選びなさい。この遺産は、当時の建築物が良好な状態で保存されており、現在は世界文化遺産に登録されています。（2018年 福島県公立入試 類似）

1. 旧富岡製糸場
2. 足尾銅山跡
3. 安土城跡
4. 石見銀山遺跡

問3　千葉港の輸入額における国別割合を見ると、アラブ首長国連邦が24.3%、カタールが11.0%、サウジアラビアが10.7%と、西アジア諸国が上位を占めています。このような輸入の傾向が見られる千葉県を中心とした京葉工業地域において、最も発達している工業の種類を次の中から選びなさい。（2017年 大分県公立入試 類似）

1. 石油化学工業
2. 繊維工業
3. 自動車工業
4. 鉄鋼業

問4　東京23区の人口統計において、昼間の人口が1500万人近くに達し、夜間の居住人口を大きく上回っている状況が見られます。その一方で、埼玉県や千葉県などの周辺の県では、夜間人口の方が昼間人口よりも多くなっています。このような人口移動が起こる主な理由として、適切な説明はどれですか。（2021年 埼玉県公立入試 類似）

1. 東京23区に居住する人々が、日中に周辺の県の工場や農地へ働きに出るため
2. 周辺の県では近年、大規模なオフィス街の整備が進み、夜間に居住する人が急減したため
3. 東京23区の出生率が周辺の県と比べて極めて高く、日中の乳幼児人口が多いため
4. 周辺の県から東京23区へ向けて、通勤や通学による大規模な人口の流入があるため

問5　日本の主要な河川のデータをまとめた資料において、ある河川は「長さが322km、流域面積が16,840平方キロメートル、流れる流域の都道府県数が6」と示されています。この河川について述べた文として、背景や影響を考慮して最も適切なものを選びなさい。（2019年 岩手県公立入試 類似）

1. この河川は、山地が急峻な日本の河川の中では珍しく、国際河川のようにゆったりとした流れが特徴である。
2. この河川は、日本で最も広い流域面積を持ち、広大な関東平野の農業用水や都市用水として利用されている。
3. この河川は、流域面積が日本で2番目に広いため、北海道の泥炭地の地質改良に大きく貢献した。
4. この河川は、日本で最も長さが長いため、上流と下流での降水量の差による増水が全国で最も激しい。

問6　日本の産業統計において、工業出荷額が約13兆円規模であり、印刷業や輸送用機械が一定の割合を占める県の産業構造について述べた文として、最も適切なものはどれですか。なお、この県は農業も盛んで、米の産出額は新潟県には及ばないものの、長野県などの野菜生産が盛んな県と同様に、高い農業産出額を維持しています。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

1. 工業出荷額のほとんどを化学工業が占めており、農業は米の単一栽培のみが行われている。
2. 内陸部に位置する利点を生かし、輸送用機械の製造に特化しており、農業は東京都への供給を目的とした野菜栽培に限定されている。
3. 京葉工業地域の一角を担う工業の発展とともに、都市近郊農業や稲作などの農業がバランスよく発達している。
4. 印刷業の出荷額が全国1位であり、米の産出額も新潟県を上回って日本最大の農業県となっている。

問7　群馬県の工業は、製造品出荷額等の約31.2%を「輸送用機械」が占めているという特徴があります。このような産業構造が形成された背景を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 福岡県公立入試 類似）

1. 水資源が豊富な山間部において、古くから行われてきた製糸業や繊維工業が現代でも主流であるため。
2. 内陸部に位置する利点を生かし、広い工場用地と高速道路網を活用した自動車の生産拠点となっているため。
3. 大規模な石油コンビナートが形成され、原料の輸入から製品の出荷までを一貫して行っているため。
4. 広大な農地で収穫される農作物を加工するため、食料品工業が県全体の出荷額の多くを占めているため

問8　日本の大都市圏では、都心部と周辺部の間で人口の移動が激しく、統計上の指標に大きな差が生まれます。東京都のように、昼夜間人口比率が100%を大幅に超え、周辺地域から多くの人々が流入する要因として、最も適切な背景はどれですか。（2021年 徳島県公立入試 類似）

1. 豊かな自然環境を求めて、老年人口の転入が急増しているため
2. 政治や経済の中枢機能が集中し、就業や通学の機会が多いため
3. 住宅価格が安く、周辺の県から移住する子育て世帯が多いため
4. 広大な農地が確保されており、農業従事者の流入が多いため

問9　日本の諸地域の位置関係や特徴について述べた次の文のうち、正しいものはどれか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 栃木県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は宇都宮市である。
2. 群馬県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は前橋市である。
3. 埼玉県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地はさいたま市である。
4. 茨城県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は水戸市である。

問10　関東平野の台地の大部分を覆っている、富士山や箱根山などの火山から噴出した火山灰が降り積もってできた赤土の層を何といいますか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 関東ローム
2. 風成砂丘
3. シラス台地
4. 沖積土

問11　茨城県の産業構造について、野菜の産出額が米や果実を大きく上回り、かつ製造品出荷額等が非常に高い数値を示している理由として、最も適切な説明はどれですか。（2024年 高知県公立入試 類似）

1. 広大な冷涼な土地を利用した大規模な稲作と、伝統的な工芸品の生産に特化しているため
2. リアス海岸での養殖業を基盤とし、重化学工業を縮小して観光業へ転換したため
3. 大消費地に近い利点を生かした農業と、臨海部などの大規模な工業開発が組み合わさっているため
4. 温暖な気候を利用して果実の輸出を促進し、内陸部にハイテク産業を集積させているため

問12　東京都の工業出荷額の内訳をまとめた資料では、輸送用機械に次いで、印刷業が13.1%、情報通信機械が10.4%、電気機械が7.5%を占めるという特徴があります。このように、巨大な消費地や情報の中心地であるという立地条件を活かした工業の形態を何と呼びますか。（2017年 愛知県公立入試 類似）

1. 重化学工業
2. 先端技術産業
3. 地場産業
4. 都市型工業

答え合わせ・解説

問1	答え 2 広大な埋立地を確保し、大型船舶が接岸できる大規模な石油化学コンビナートや製鉄所を建設したため。	京葉工業地域は、先行して発達した京浜工業地帯（東京・神奈川）に比べて後発で整備されたため、計画的に大規模な埋立地が作られました。そこに原料を直接輸入できる大型港湾と一体化した石油化学コンビナートや製鉄所が誘致されたため、基礎素材を供給する重化学工業が特化して発達したという因果関係があります。
問2	答え 1 旧富岡製糸場	群馬県に設立された旧富岡製糸場は、明治政府が輸出品の主力であった生糸の品質向上と技術普及を目的として建設した官営模範工場です。フランスの技術を導入して建てられた煉瓦造りの建物などが現存しており、日本の産業近代化を象徴する遺産として世界文化遺産に登録されています。地理的には東京と長野を結ぶ交通の要衝である上信越自動車道沿いに位置しています。
問3	答え 1 石油化学工業	千葉港の輸入相手国の上位が西アジア諸国であることは、エネルギー資源である原油を大量に輸入していることを示しています。京葉工業地域は、この輸入された原油を原料としてガソリンやプラスチックなどの製品を作る石油化学工業が極めて盛んな地域です。臨海部に巨大な工場群（コンビナート）が形成されているのが大きな特徴です。
問4	答え 4 周辺の県から東京23区へ向けて、通勤や通学による大規模な人口の流入があるため	東京23区のような大都市の中心部には企業や官公庁、学校が集中しているため、周辺の埼玉県、千葉県、神奈川県などの「ベッドタウン」から多くの人々が通勤・通学してきます。この結果、中心部では昼間人口が夜間人口を上回る現象が起きます。逆に周辺の県では、日中に中心部へ人が流出するため、昼間人口が夜間人口を下回ることになります。
問5	答え 2 この河川は、日本で最も広い流域面積を持ち、広大な関東平野の農業用水や都市用水として利用されている。	流域面積とは、その河川に雨水が流れ込む範囲の面積を指します。利根川は日本最大の流域面積を誇り、日本最大の平野である関東平野を流下しています。そのため、流域に住む多くの人口の生活用水や、広大な耕作地を潤す農業用水を供給する極めて重要な役割を担っています。なお、日本一長い河川は信濃川（367km）ですが、流域面積では利根川が上回ります。
問6	答え 3 京葉工業地域の一角を担う工業の発展とともに、都市近郊農業や稲作などの農業がバランスよく発達している。	千葉県は、東京湾沿いの京葉工業地域での鉄鋼・化学・印刷などの重化学工業や製造業が盛んであると同時に、平坦な土地と温暖な気候を利用した農業も非常に盛んです。米の生産だけでなく、キャベツやネギ、落花生などの野菜生産においても全国トップクラスの産出額を誇っており、工業と農業の両輪で経済が成り立っているのが特徴です。
問7	答え 2 内陸部に位置する利点を生かし、広い工場用地と高速道路網を活用した自動車の生産拠点となっているため。	群馬県などの北関東の内陸部では、かつての製糸業などの伝統を土台にしつつ、戦後は広い土地と関越自動車道や北関東自動車道などの交通網の整備を背景に、自動車工場が多く進出しました。これにより、輸送用機械が県の主要な産業としての地位を確立しました。
問8	答え 2 政治や経済の中枢機能が集中し、就業や通学の機会が多いため	東京都には中央官庁や企業の公署、大学などの教育機関が密集しています。このため、昼間には仕事や学びのために埼玉県や千葉県、神奈川県などの周辺地域から生産年齢人口を中心とした膨大な人数が移動してきます。その結果、昼間人口が夜間人口を大きく上回る「昼夜間人口比率の高い都市」としての特性が生まれます。
問9	答え 2 群馬県は関東地方で唯一、新潟県と隣接しており、その県庁所在地は前橋市である。	群馬県は関東地方の北西部に位置し、三国山脈などを通じて新潟県と接しています。関東地方の他の県（茨城、栃木、埼玉、千葉、神奈川）や東京都は新潟県とは接していません。また、群馬県の行政の中心地である県庁所在地は前橋市に置かれています。
問10	答え 1 関東ローム	この土層は、数万年前からの火山活動によって飛散した火山灰が、関東平野に存在する古い台地の上に長期間にわたって堆積したものです。火山灰に含まれる鉄分が酸化しているため、独特の赤褐色（赤土）を呈しています。
問11	答え 3 大消費地に近い利点を生かした農業と、臨海部などの大規模な工業開発が組み合わさっているため	茨城県は首都圏の食料供給を支える農業県としての側面と、鹿島臨海工業地帯などを中心とした工業県としての側面を併せ持っています。特に野菜の産出額が多いのは近郊農業の恩恵であり、製造品出荷額が高いのは、鉄鋼や石油化学、機械工業などの大規模な工場が集まっていることによるものです。
問12	答え 4 都市型工業	東京都は人口が極めて多い大消費地であり、出版社や報道機関、企業の本社などが集中しています。そのため、情報の伝達に必要な印刷物や、情報通信機器、電気機械といった、消費者のニーズに素早く対応する必要がある製品の製造が盛んです。このような大都市特有の背景を持った工業を都市型工業といいます。